

のぎわっ子 家庭学習の手引き

東部小学校 3年

家庭学習の意義

- 1 学校で学習した内容をより確かにします。
- 2 家庭での学習習慣が身に付きます。
- 3 自ら学ぼうとする態度や学習に対する自信が付きます。
- 4 脳が活性化し、鍛えられます。
- 5 がまん強さ・根気・集中力が身に付きます。
- 6 家族が触れ合う機会となり、子どもの心の安定につながり、心身も頭脳も健やかに育ちます。

3年生はこんな時期

- ・好奇心が旺盛で、行動範囲も広がります。
- ・自立心が芽生え、自分でやろうとすることが多くなりますが、まだ手助けは必要です。
- ・皆で行動することを好み、口答えや反抗が見られるようになります。
- ・宿題をみるなど手助けして応援すると、少しずつ自分でできるようになります。

◇認めて、ほめて、
自信をつける3年生◇

がんばりを認め、
ほめて励ます言葉
掛けをしましょう。



学校の主な学習内容

- ・「生活科」がなくなり、「総合的な学習の時間」「社会科」「理科」が始まり、学習の内容が大きく広がります。
- ・資料集、国語辞典や漢字辞典などを使い、自分で調べる学習が多くなります。
- ・新しい漢字をたくさん習います。新出漢字は、200字です。
- ・算数科では、分数や小数など、少しずつ抽象的な内容を学びます。
- ・四則計算（ $+$ ・ $-$ ・ $\times$ ・ $\div$ ）の基礎・基本を学びます。
- ・1・2年生での「繰り返し学習」の習慣づくりが大いに役立ちます。
- ・外国語活動を、週1時間学習します。

自主学習にもチャレンジ

- ・自分が興味をもったものや、ニュースなどについて調べてみましょう。
- ・国語辞典や漢字辞典の使い方・調べ方に慣れましょう。

保護者の皆様へ

東部小学校では、子供たちの学力向上に取り組んでいます。そのためには、家庭の協力が必要です。家庭と協力し合うことで、子供たちの力は何倍にも高められます。家庭学習の習慣化が、子供たちの「生きる力」を高めていくと考えられます。**家庭学習がやり遂げられているか、見届けていただけますように御協力をお願いします。**

生涯にわたる「**学び**」へとつながります。

家庭学習 こんな内容・方法で

- | | | |
|----|----|------------------------------------|
| 国語 | 音読 | ・文章の内容や構成を考えて音読しましょう。 |
| | 漢字 | ・正しい書き順でとめ、はね、はらいに気を付けて丁寧に書きましょう。 |
| | | ・自分で確かめをし、間違いはその場ですぐに直す習慣を付けましょう。 |
| | 読書 | ・「のぎわっ子必読図書」を完読しましょう。 |
| | | ・いろいろなジャンルの本を読みましょう。 |
| | | ・家族で本を読んだり本について話し合ったりしましょう。 |
| | | ☆木曜日を「のぎわっ子読書の日」と位置付け、読書の推進を図ります。 |
| 算数 | 計算 | ・計算の順序や方法が正しく身に付くよう、毎日少しずつ練習しましょう。 |
| | | ・筆算では位をそろえて書き、手順を確かめながら正確に計算しましょう。 |

学びの三がまえ

- <心がまえる> テレビなどを消して、集中して学習する。
(時間のめやす 40分)
- <物がまえる> 整頓された場所で学習する。
- <身がまえる> 良い姿勢で学習する。
- <物がまえる> 前日に、次の日の準備をする。
 - ① 予定帳を見て持ち物の準備をする。
 - ② 鉛筆を削る。
 - ③ 学校からの連絡やお便りを確実に手渡す。